

# 令和5年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和4年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	SMIプロジェクト推進事業			事業番号	017-066
担当部署名	建築都市	局	都心未来創造	部	SMIプロジェクト推進担当

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(3) 人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立
		寄与するKPI	有	取組の方向性	④新たな交通システムの導入		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	堺東駅・堺駅の乗降客数（定期利用者を除く）		
		寄与するKPI	有	現状値	43,835人/日(合計)(2019年度)	目標値	45,000人/日(合計)(2025年度)
2	関連計画	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.2	
		有	取組	東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化			
3	事業開始年度	令和 2 年度	終了（予定）年度	令和 12 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	「交通政策基本法」、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」、「道路法」、「道路交通法」、「軌道法」、「道路運送法」、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」					

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、民間企業				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市民及び市外からの来訪者	対象数	単位		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	堺都心部における回遊性の向上、堺都心部と美原を結ぶ東西交通問題の改善、脱炭素への寄与などにより、堺都心部の魅力向上と活性化を図る。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p>【SMIプロジェクト（素案）の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○公共交通や次世代モビリティ等を組み合わせ、便利・快適かつ面的な移動環境の構築やウォカブルな都市空間の形成</li> <li>○次世代都市交通の導入、多様なニーズに対応したモビリティの実現など、バリアフリーな移動環境の実現</li> <li>○都心部と美原を結ぶ拠点間ネットワークの構築</li> <li>○公共交通の利用促進や利用転換、公共交通の電動化など、移動の脱炭素化</li> <li>○生活利便性や回遊性を高めるCaaS（City as a Service）の導入</li> </ul> <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;令和3年度&gt; ・SMIプロジェクト（素案）の作成・公表</li> <li>&lt;令和4年度&gt; ・SMIプロジェクトにかかる市民意見募集</li> <li>・SMI都心ライン及びSMI美原ラインの実証実験</li> </ul>				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	民間企業（コンサルタント、バス運行事業者等）				
10	公民連携・協働事業	民間企業との連携、ART導入技術検討体制（今後設置予定）				

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標 終了(予定)年度
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和12年度
			目標値	39,400	43,800	43,900
	堺東駅・堺駅の乗降客数（定期利用者を除く）	人/日	実績値	33,148	39,336 (速報値)	
			達成率	84%	90%	
	当該指標を選定した理由	都心部への来訪者のアクセス拠点である堺東駅・堺駅の乗降客数を確認することで、都心部の活性化状況を把握することができるため				
	目標値の設定根拠・算出方法	堺市基本計画2025において設定しているKPI				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	
			目標値	—	4	5
	SMIプロジェクトの実現に向けた取組の実施（市民意見募集、実証実験など）	回	実績値	1	4	
			達成率	—	100%	
	当該指標を選定した理由	SMIプロジェクト（素案）公表後、市民意見募集や実証実験などを段階的に進めることで、SMIプロジェクトの実現につながるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	今年度予定している取組の件数（市民意見募集、実証実験、委託業務など）				

## 令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	SMIプロジェクト推進事業	事業番号	017-066
-------	---------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	0	16,511	34,991	34,799	80,124
13 財源内訳	国支出金				0
	府支出金				0
	市債				0
	その他 ( )				0
	受益者負担金(使用料、手数料等)				0
	一般財源	0	16,511	34,991	34,799
14 人件費 (b)	10,660	31,160	31,160	31,160	30,780
15 年間経費(c)=(a)+(b)	10,660	47,671	66,151	65,959	110,904

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源	
					R4	R5			
16 事業費内訳	導入計画作成及び調査分析等委託	R4 決算	20,890	20,890		R4	決算		
		R5 予算	55,786	55,786		R5	予算		
	実証実験負担金【拡充】	R4 決算	13,672	13,672		R4	決算		
		R5 予算	23,918	23,918		R5	予算		
	会場借上料等	R4 決算	237	237		R4	決算		
		R5 予算	420	420		R5	予算		
		R4 決算				R4	決算		
		R5 予算				R5	予算		
	R4 決算				R4	決算			
	R5 予算				R5	予算			

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
① SMIプロジェクトの実現に向けた取組の実施	回	1	4
② 上記①にかかる年間経費	千円	41,126	65,959
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	41,126,000	16,489,750
備考 (算出についての説明等)			

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18 令和4年度は、SMIプロジェクトにかかる市民意見募集に加え、市民との意見交換会を実施した。また、SMI都心ライン及びSMI美原ラインの実証実験を実施するなど、着実に取組を進めた。  
また、令和5年度に予定しているSMI都心ライン等導入計画の作成に向け、委託業務の発注準備などを行った。

#### KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19 基本計画2025に示す施策「人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立」にあたり、SMIプロジェクトの市民意見募集や実証実験などを着実に進めた。